

ジョン・ウィック：コンセクエンス (2023)

JOHN WICK: CHAPTER 4

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 169分

初公開日 2023/09/22

公開情報 ポニーキャニオン

映倫 R15+

【キャッチコピー】

報いを受ける時が来た

伝説の殺し屋は、決着に立ち上がる

【解説】

キアヌ・リーヴスが伝説の殺し屋ジョン・ウィックを演じる大ヒット・アクション・シリーズの第4弾。ついに裏社会を支配する主席連合と決着をつけるべく立ち上がったジョン・ウィックが繰り広げる壮絶な死闘の行方を、華麗かつ迫力のアクションで描き出していく。共演はドニー・イエン、ビル・スカルスガード、ローレンス・フィッシュバーン、イアン・マクシェーンに加え、日本からも真田広之が参戦。また、ロンドンを拠点に活動するシンガー・ソングライターのリナ・サワヤマが、本作で長編映画デビューを飾った。監督は引き続きチャド・スタエルスキ。

裏社会の掟を破り、粛清の包囲網から生還した伝説の殺し屋ジョン・ウィック。地下に身を潜める彼は、主席連合から自由になるために動き出す。一方、主席連合の新たな権力者となったグラモンは、ジョンを守ってきたニューヨークのコンチネンタルホテルを爆破し、ジョンの旧友だった盲目の達人ケインを強引に引き入れ、ジョンの抹殺に向かわせる。そんな中、ジョンは日本の友人シマツを頼って、大阪のコンチネンタルホテルへとやって来るのだったが…。

【クレジット】

監督	チャド・スタエルスキ	Chad Stahelski
製作	ベイジル・イヴァニク	Basil Iwanyk
	エリカ・リー	Erica Lee
製作総指揮	チャド・スタエルスキ	Chad Stahelski
	キアヌ・リーヴス	Keanu Reeves
	ルイーズ・ロズナー	Louise Rosner
	デヴィッド・リーチ	David Leitch
	マイケル・パセオネック	Michael Paseornek
キャラクター創造	デレク・コルスタッド	Derek Kolstad
脚本	シェイ・ハッテン	Shay Hatten
	マイケル・フィンチ	Michael Finch
撮影	ダン・ローストセン	Dan Laustsen
プロダクションデザイン	ケヴィン・カヴァナー	Kevin Kavanaugh
衣装デザイン	パコ・デルガド	Paco Delgado
編集	ネイサン・オーロフ	Nathan Orloff

音楽	タイラー・ベイツ	Tyler Bates	
	ジョエル・J・リチャード	Joel J. Richard	
音楽監修	ジェン・マローン	Jen Malone	
出演	キアヌ・リーヴス	Keanu Reeves	ジョン・ウィック
	ドニー・イェン	Donnie Yen	ケイン
	ビル・スカルスガルド	Bill Skarsgard	グラモン侯爵
	ローレンス・フィッシュバーン	Laurence Fishburne	バワリー・キング
	真田広之	Hiroyuki Sanada	シマヅ
	シャミア・アンダーソン	Shamier Anderson	トラックカー
	ランス・レディック	Lance Reddick	シャロン
	リナ・サワヤマ	Rina Sawayama	アキラ
	スコット・アドキンス	Scott Adkins	キーラ
	イアン・マクシェーン	Ian McShane	ウィンストン